

校長室だより

学校教育目標「学びを生かす子供」

八代市立龍峯小学校

校長 村嶋 博史



R3,4,27

NO.4

気持ちの良いあいさつをしています ～大きいリーダーの存在～

只今、子供たちは、登校班で並んで登校しています。上級生は、班のリーダーとして、特に1年生の安全な登校に気を配っています。おかげで安全な登校ができています。また、あいさつリーダーとしても頑張り、毎日気持ちの良いあいさつを率先して行い、下級生の手本となっている上級生もいてとても頼もしく感じています。そして、その素晴らしいあいさつが、日に日に班の全員へ波及していく様子を見て、リーダーの存在の大きさを改めて感じました。

履き物が揃っています

本校では、学校教育目標「学びを生かす子供」の実現に向けた土台づくりとして、八代市立学校の共通実践事項でもある「やつしろスピリッツ」（あいさつ・ききかた・そろえかた）に取り組んでいます。

右の写真は、6年生のある日の靴箱の様子です。さすが6年生！全員の靴のかかどが靴箱のへりにきちんと揃えられています。1年生の中にも意識的に揃える子供が増えてきています。

子供たちは、ご家庭でも靴を揃えているでしょうか。当たり前になるまでは、繰り返し声をかけ、できたら褒めながら、習慣化させたいと考えています。



交通教室を行いました

4月23日（金）、「交通教室」を行いました。当日は、交通安全協会や警察官、市役所担当課の方々など総勢10名の方が来校され、きめ細かにご指導していただきました。

1・2年生は、2校時に、歩行に関する交通ルールを教えていただいた後、実際に道路に出て正しい歩行の仕方を体得しました。3～6年生は、3校時に、自転車に関する交通ルールを教えていただいた後、運動場に引かれた仮想道路で正しい自転車の乗り方などを体得しました。

当日のご指導の他、前日準備にもご尽力いただいたことに、心より感謝致します。



子育て一口メモ

「名前を大切に」

幼児教育家 はやし浩司

子供の名前は大切に。「あなたの名前は素晴らしい」「いい名前だ」と、ことあるごとに言う。子供は、自分の名前を大切にすることをとおして、自尊心を学ぶ。そしてその自尊心は、何かのことでもつまづいたようなとき、子供の進むべき道を自動修正する。例えば、子供の名前が、新聞や雑誌に掲載されるときは、それを切り抜いて、高いところへ貼ったりする。そういう親の姿勢を見て、子供は、名前の意味を知る。